



クラウド型倉庫管理システム
稼働数業界No.1

ロジザード株式会社





ロジザード株式会社 代表取締役社長 金澤 茂則

1990年株式会社福田屋洋服店（現：株式会社アンドエスティHD）入社
2001年7月有限会社ロジザード設立（現：ロジザード株式会社）
同社代表取締役社長就任（現任）

株式会社福田屋洋服店（現：株式会社アンドエスティHD）にて、店長やバックオフィス業務に従事し、在庫課題解決のため「アウトレット」を企画。物流倉庫と連携を強める中で在庫の重要性に気づき、2001年に有限会社ロジザード（現：ロジザード株式会社）を設立。「物流×在庫×IT」をキーワードに、クラウドWMSのリーディングカンパニーとして業界をけん引している。

ロジザード株式会社（証券コード：4391）

代表者：金澤 茂則

拠点：本社（東京都中央区日本橋人形町三丁目3番6号）
大阪営業所・秋田開発センター・横手開発センター

設立：2001年7月16日

上場：2018年7月4日 ※東京証券取引所マザーズ上場（2022年にグロース市場へ移行）

事業内容：

- SaaS（クラウドサービス）事業
- 情報システムの開発及び販売
- 物流業務・小売業務コンサルティング



在庫管理を起点に

“ITで物流課題を解決”

出荷絶対

出荷が止まることは、お客様のビジネスが止まること
“動き続ける社会”的に、ロジザードは支え続けます。

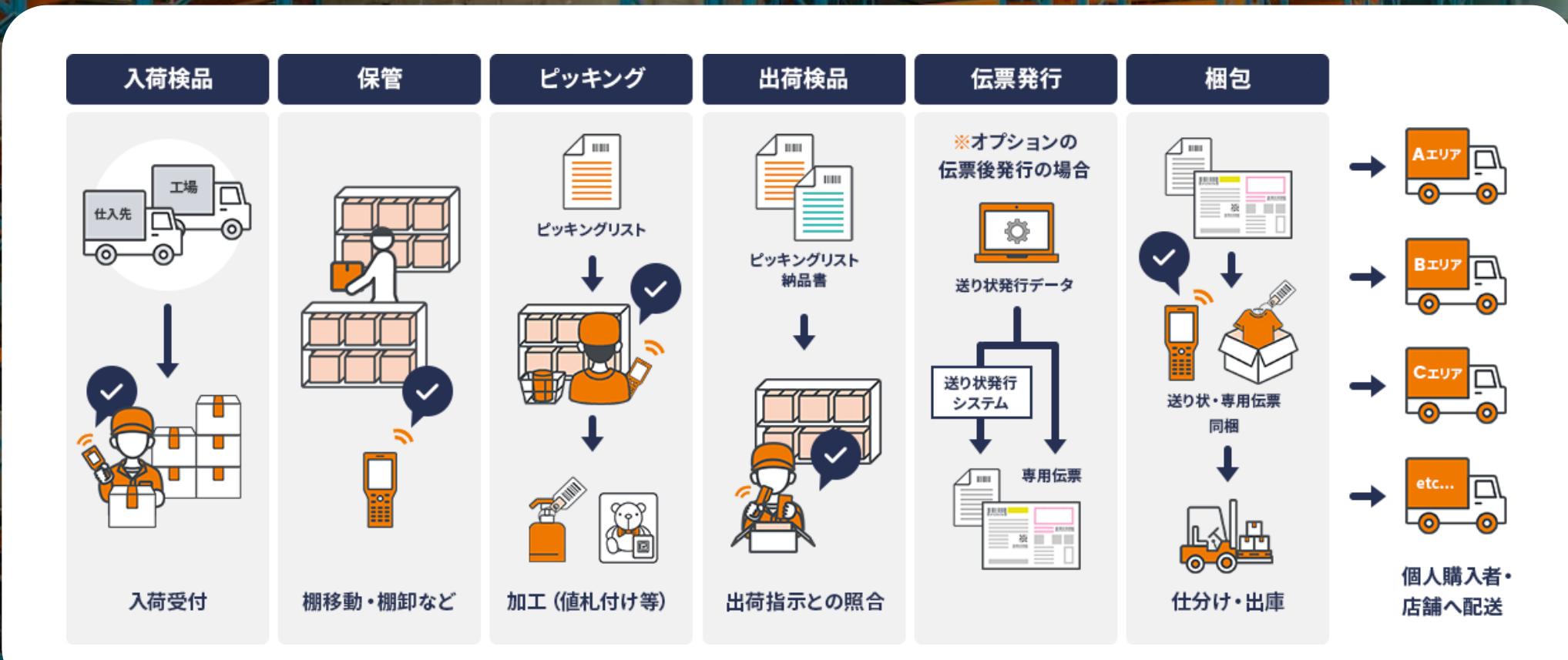


主力事業

クラウド型倉庫管理システム（WMS）を提供

倉庫管理システム (WMS : Warehouse Management System)

物流センターや倉庫内での入荷・保管・在庫管理・棚卸・出荷などの一連の作業を効率化・一元管理するシステム



物流業界が抱える課題

人手不足、EC需要増による小口配送増加、燃料費・人件費の高騰、DXの遅れが重なり、
物流業界では複合的な課題に直面

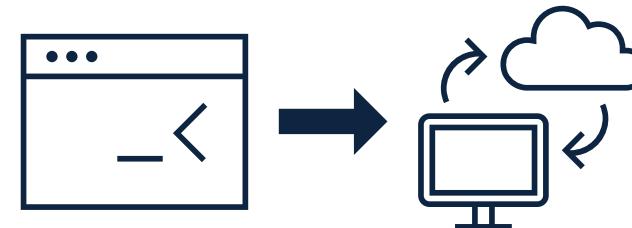
物流2024年問題

- 労働時間規制
- 輸送能力のひっ迫



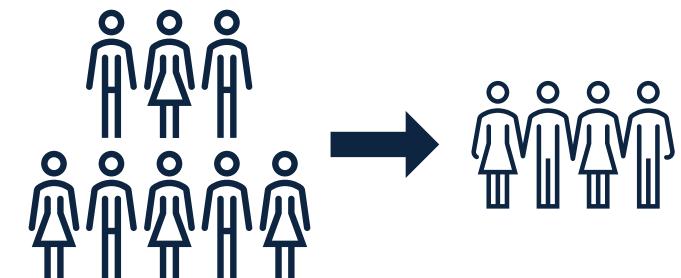
2025年の崖

- レガシーシステムの限界
- デジタル競争力の低下



2030年問題

- 労働人口減少
- 生産性低下への懸念



物流業界の課題をWMSで強力にサポート

在庫の適正管理と作業の効率化で物流現場の課題を解決

物流業界が抱える「課題」

1. 人手不足により現場の負荷が増大
2. 業務の属人化によりミスや作業が遅延
3. 在庫の差異・欠品・過剰在庫などのリスクが発生
4. 拠点が増えたことに伴い、データ管理が煩雑化
5. 人件費・配送費・保管費が年々上昇し、利益を圧迫

WMSが「課題解決」を強力にバックアップ

1. “自動化・省力化”を実現し、負荷と工数を軽減
2. WMSの導入により業務フローが標準化
3. リアルタイムで在庫見える化し、在庫管理を最適化
4. 全拠点の在庫情報を一元管理
5. 在庫管理の改善と作業効率化でコストの削減を実現

3サービスを主軸に事業を展開

倉庫管理システム



稼働数業界No.1のクラウド型倉庫管理システム（WMS）。入庫、保管、在庫管理、棚卸、出庫など一連の業務を効率化し、作業時間短縮や生産性向上を実現。

店舗在庫管理システム



物販を行う小売店において、「今どこにどの商品がいくつあるか」をリアルタイムに在庫状況の把握できる店舗向け在庫管理システム。

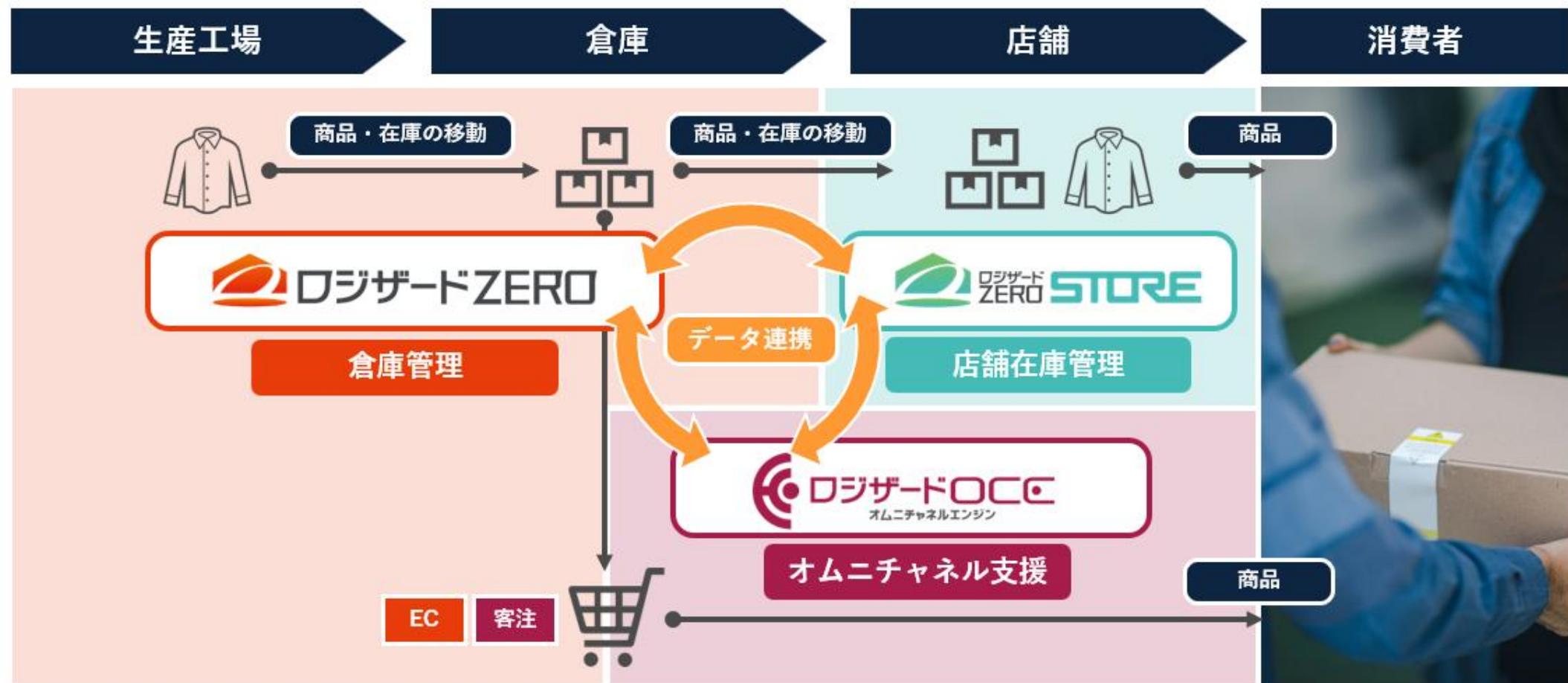
オムニチャネル支援ツール



オムニチャネルとはECサイトや店舗などの顧客接点を連携させ、どのチャネルでも一貫した購買体験を提供するマーケティング戦略。ロジザードOCEは倉庫と実店舗の在庫連携でオムニチャネルを支援。

「在庫起点」でサプライチェーンにおける「モノの流れ」を管理

倉庫管理システム、店舗在庫管理システム、実店舗と倉庫をつなぐオムニチャネル支援サービスを提供。在庫・作業の見える化と一元管理により、物流現場の生産性と在庫最適化を実現している。



出荷業務を“絶対に止めない”ため 確かな提案と臨機応変な対応で安心・安全を提供

提案力

✓ 20年超の知見に基づく課題解決力

「出荷を実現するために何をやるべきか」
を的確に見極め、顧客の課題に最適解を提案

✓ 現場稼働を最優先した導入メソッド

長年物流現場に関わってきた知見を基に、
現場課題に適した導入支援を実施

対応力

✓ 導入後のサポート体制

365日有人サポート体制を構築。有事でも出荷
を止めないための伴走支援を実施。

✓ 柔軟な開発・拡張性

外部システムやサービスとの連携、
要望に応じた個別機能開発にも柔軟に対応。

現在、1,800を超える物流現場で「ロジザードZERO」が導入されています



株式会社サードウェーブ



株式会社ムービング



株式会社ベッドアンドマットレス



コーナン商事株式会社



株式会社アストロ



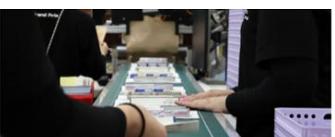
株式会社SODA



株式会社カネコ



株式会社三栄コーポレーション



株式会社Grand Prix



イオンリテール株式会社



SBSロジコム株式会社



株式会社エクシーズジャパン



株式会社ウッディーハウス



株式会社三鷹倉庫



水岩運送株式会社



ジーエフ株式会社



株式会社MXロジスティクス



株式会社I-ne



株式会社ひなた



株式会社エクシード



コアプレイン株式会社



株式会社物研



アルクロジスティックス株式会社



CSロジネット株式会社



株式会社パスクリエ



司企業株式会社



株式会社西京物流サービス



gf.P株式会社



株式会社S-PAL



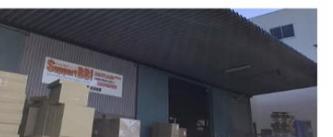
株式会社アムロ



株式会社2020



扇町運送株式会社



株式会社大黒 (Support BB!)



株式会社ユナイテッドイースト



株式会社M・Kロジ



株式会社池田商店



株式会社クボタ産業



株式会社ブレーン



三省製薬株式会社



三菱倉庫株式会社



株式会社清長

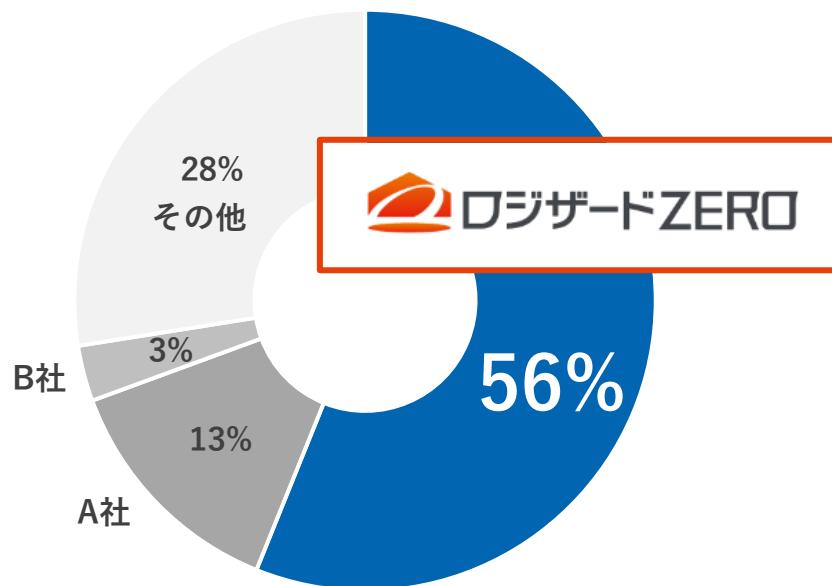


株式会社キムラタン

クラウド型倉庫管理システム（WMS）において稼働数業界No.1を獲得

ロジザードZEROは、クラウド型倉庫管理システム（WMS）において稼働数業界No.1を獲得。積み重ねてきた信頼と実績が、当社の事業基盤の安定性と成長を推進する原動力になっている。

クラウド型倉庫管理システム（WMS） 稼働数 No.1



出典「LOGISTICS TODAY」クラウド型WMSの導入に関する実態調査（2023）

国内最大の物流ニュースサイト「LOGISTICS TODAY」発表
クラウド型倉庫管理システムに関する調査にて継続して
ランキング上位を獲得

■ 2020年

第1回主要クラウドWMSアクティブ導入拠点数調査 **第1位**

■ 2021年

WMS（倉庫管理システム）に関する実態調査 **第1位**

■ 2023年

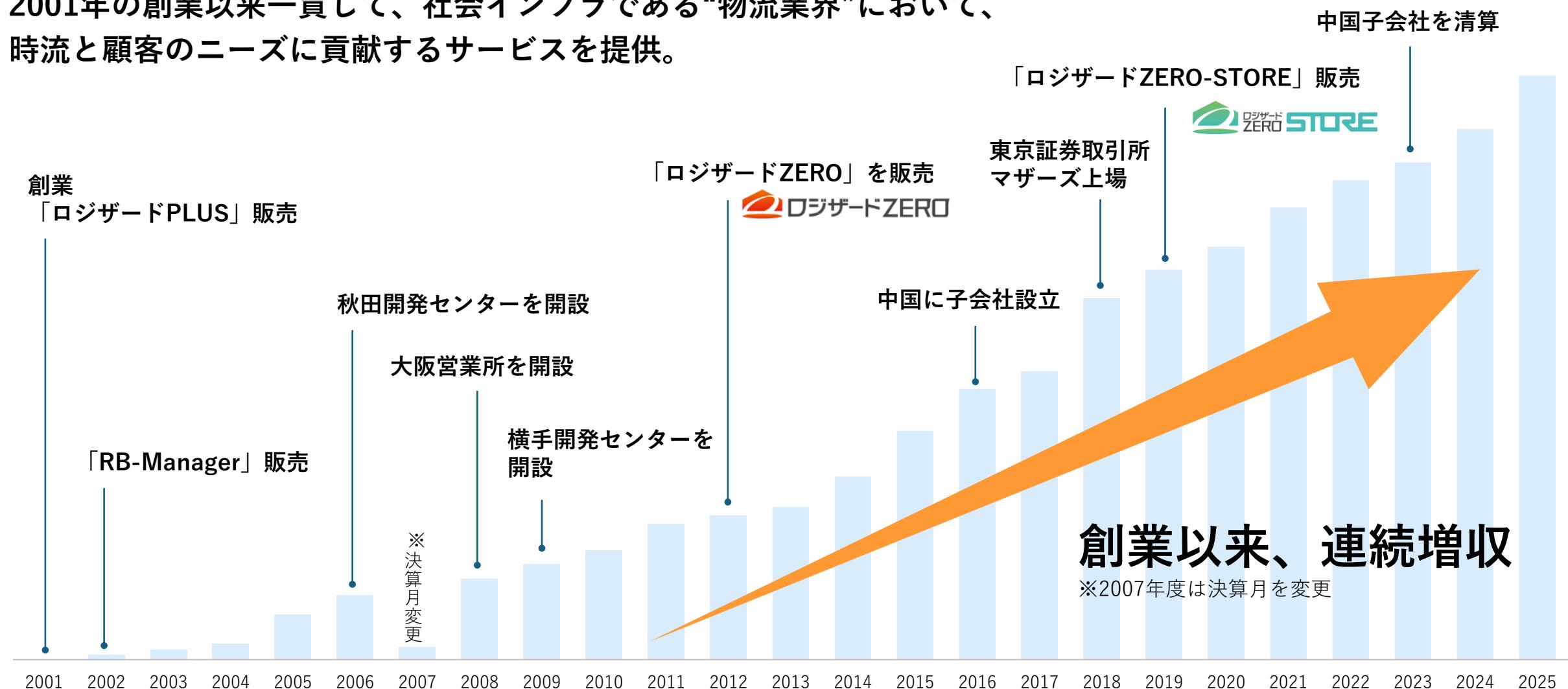
クラウド型WMSの導入に関する実態調査 **第1位**

■ 2024年

WMS関心度ランキング **第2位**

クラウド型WMSのパイオニアとして、創業以来、連続増収を達成

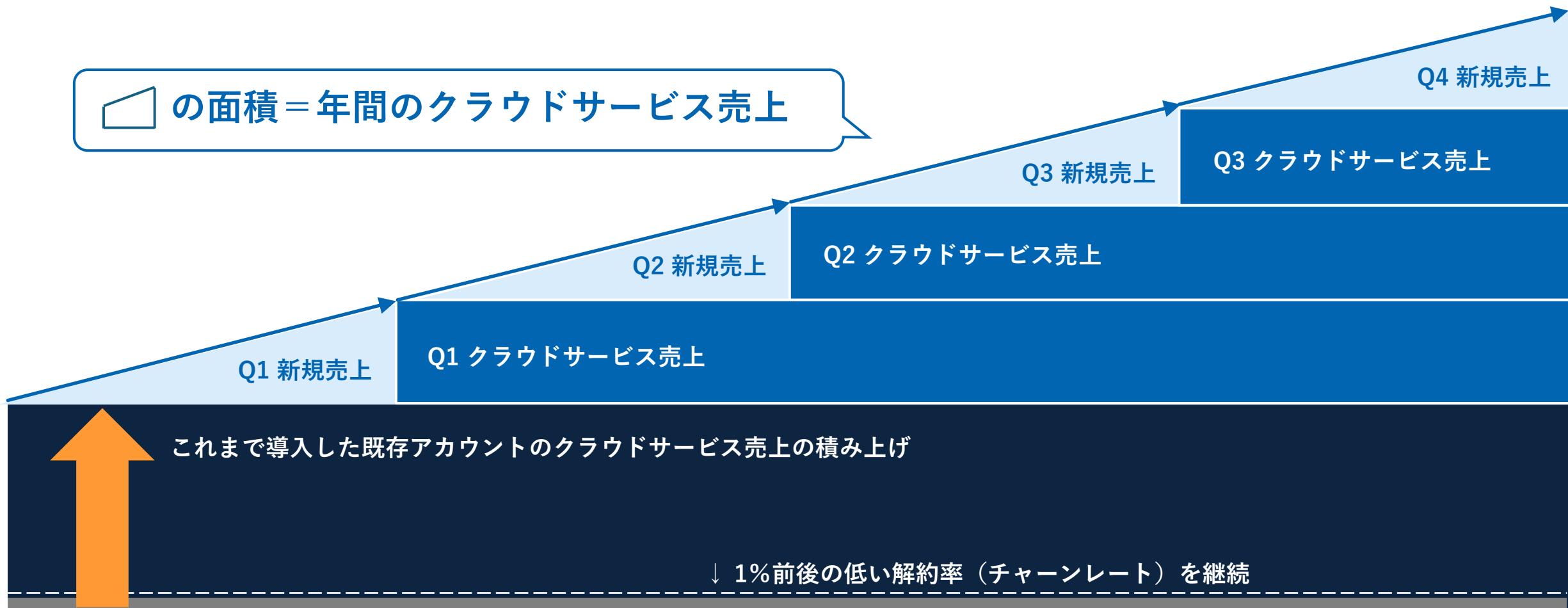
2001年の創業以来一貫して、社会インフラである“物流業界”において、時流と顧客のニーズに貢献するサービスを提供。



※グラフは各年度の売上高、2015年度までは単体、2016~2022年度は連結、2023年度以降は単体

サブスクリプションモデルによる安定成長

既存アカウントのクラウドサービス売上に、新規アカウントのクラウドサービス売上が積み上がり、
安定的に成長。チャーンレートの低さも安定成長に寄与。



BtoB企業への取り組みを強化し、売上拡大を目指す

BtoB企業からの引き合いが増加。これまで培ってきた知見を活用し、
物流2024年問題や、レガシーなシステムの課題に直面しているBtoB & C企業へのサービス展開を加速。

